



2020年5月期

第2四半期累計期間 決算説明資料

(2019年6月1日～2019年11月30日)



会社概要

- 創業 : 1966年(昭和41年)3月
- 設立 : 1971年(昭和46年)6月
- 資本金 : 18億7,408万円
- 代表者 : 代表取締役社長 竹田雄一
- 従業員数 : 199名(正社員178名、準社員21名)【連結】
- 敷地面積 : 44,149m²
- 所在地 : 石川県能美市粟生町西132番地
- 生產品目 : 形鋼加工機、丸鋸切断機、金型、その他(受託事業)
- 取引銀行 : 北國銀行、福井銀行、商工中金、三菱UFJ銀行
- 営業所 : 仙台、北関東、東京、名古屋、北陸、大阪、広島、九州
- 駐在所 : マレーシア駐在所
- 納入先 : 鉄骨・鋼材加工会社、製缶・板金加工会社、その他金属加工会社
- 代理店 : 機械工具関連商社、溶材関連商社、鋼材関連商社

株主構成

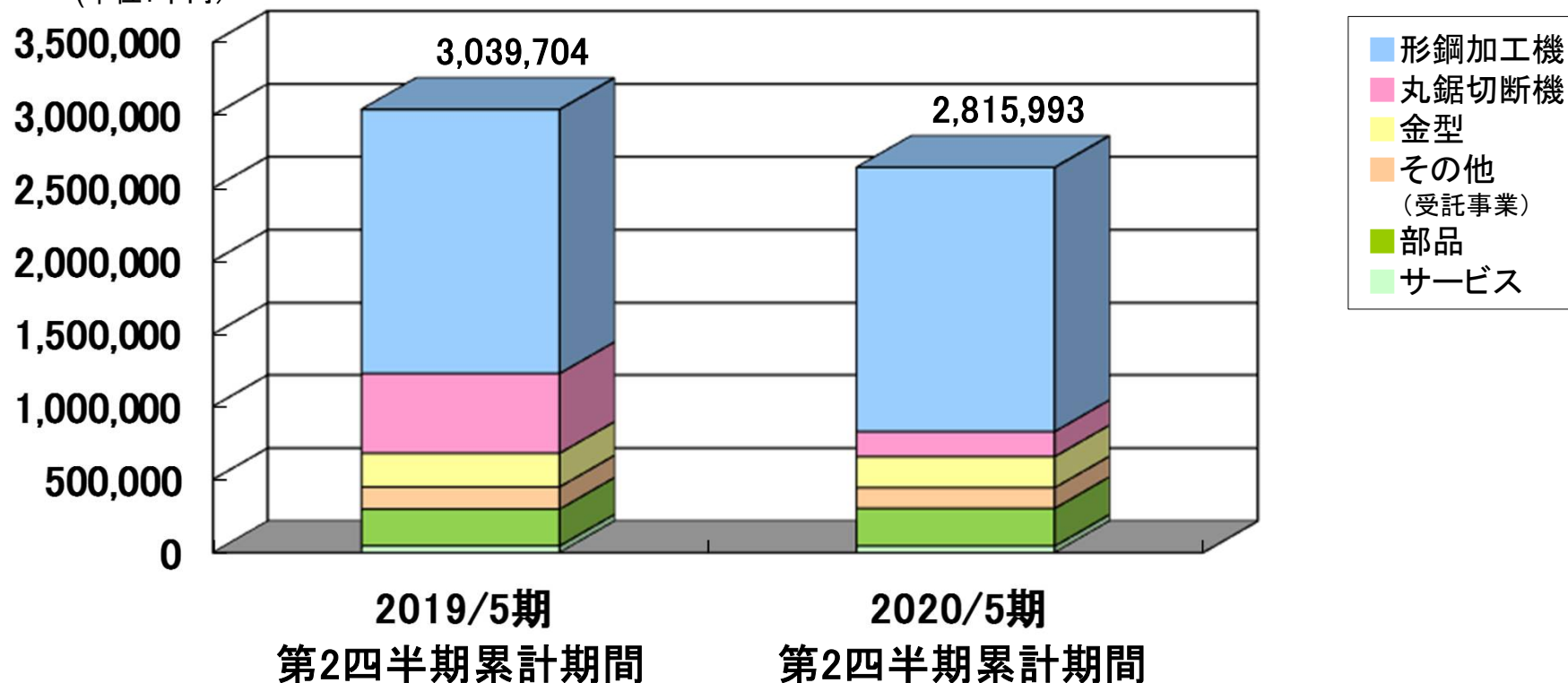
●株主の状況(2019年11月末現在)

	株主総数		構成比率	発行済株式総数		構成比率
個人	851	名	90.9%	683,457	株	67.0%
金融機関	4	名	0.4%	87,200	株	8.6%
法人	50	名	5.4%	146,080	株	14.3%
証券会社	18	名	1.9%	21,327	株	2.1%
その他	13	名	1.4%	81,936	株	8.0%
合計	936	名	100.0%	1,020,000	株	100.0%

2020年5月期
第2四半期累計期間
業績状況

売上高【連結】

(単位:千円)



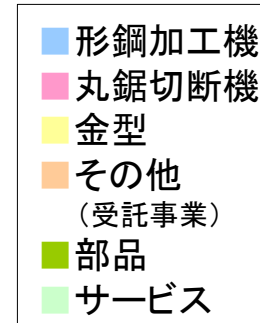
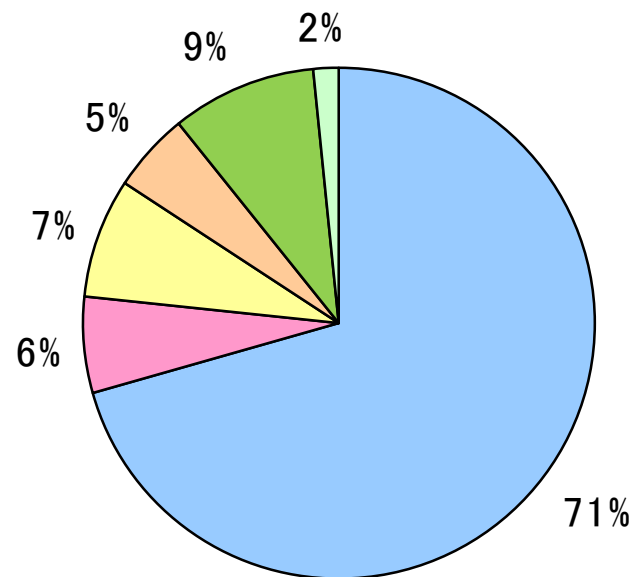
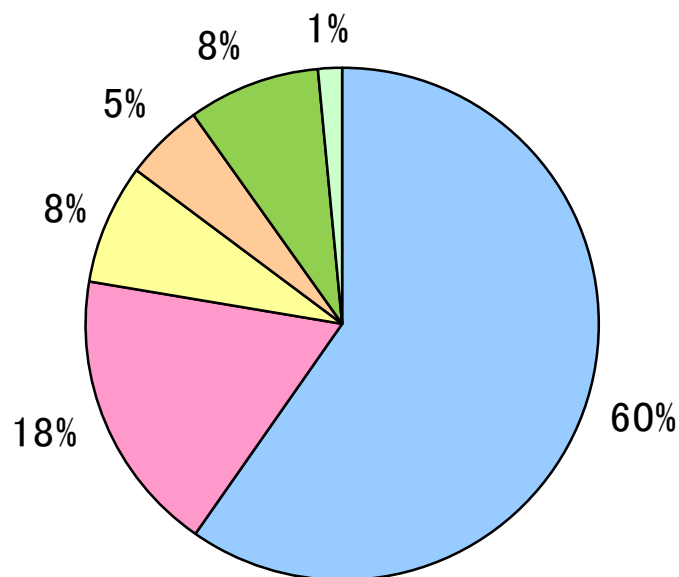
当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、政府の経済対策を受けて雇用や所得環境は改善しつつ底堅く推移しているものの、米中貿易摩擦や地政学的リスクの高まりから経済への不透明感が増し、企業の設備投資に慎重な見方が広がりました。

このような状況の下、当社グループは「お客様視点のものづくり」を基本原点に、新製品開発の促進、提案営業の展開、保守サービスの充実、付加価値の改善等に積極的に取り組んでまいりました。

売上構成比の比較【連結】

2019/5期 第2四半期累計期間

2020/5期 第2四半期累計期間



●品目別売上高

(単位:千円)

	形鋼加工機	丸鋸切断機	金型	その他 (受託事業)	部品	サービス	合計
2019/5期 第2四半期累計期間	1,814,794	545,121	230,239	151,806	251,509	46,233	3,039,704
2020/5期 第2四半期累計期間	1,988,196	171,250	212,651	141,273	257,952	44,669	2,815,993

貸借対照表【連結】

(単位:千円)

	2019/5期 第2四半期累計期間	2020/5期 第2四半期累計期間	前期比増減額
流動資産	4,195,566	3,812,897	▲382,669
固定資産	2,454,620	2,483,321	28,701
資産合計	6,650,187	6,296,218	▲353,968
流動負債	2,360,409	1,768,498	▲591,911
固定負債	847,320	622,398	▲224,921
負債合計	3,207,729	2,390,896	▲816,832
資本金	1,874,083	1,874,083	—
剰余金等	1,568,373	2,031,238	462,864
純資産合計	3,442,457	3,905,321	462,864
負債・純資産合計	6,650,187	6,296,218	▲353,968

損益計算書【連結】

(単位:千円)

	2019/5期 第2四半期累計期間	2020/5期 第2四半期累計期間	前期比増減額
売上高	3,039,704	2,815,993	▲223,711
売上原価	2,108,094	1,984,819	▲123,275
販売費・一般管理費	495,347	496,022	675
営業利益	436,263	335,151	▲101,111
営業外収益	31,922	23,910	▲8,012
営業外費用	19,573	20,780	1,206
経常利益	448,612	338,281	▲110,330
特別損益	25,857	▲9,813	▲35,670
法人税等その他	156,244	109,538	▲46,705
親会社株主に帰属する 四半期純利益	318,225	218,929	▲99,296

キャッシュ・フロー計算書【連結】

(単位:千円)

	2019/5期 第2四半期累計期間	2020/5期 第2四半期累計期間	前期比増減額
営業活動による キャッシュ・フロー	218,125	342,424	124,299
投資活動による キャッシュ・フロー	64,034	▲81,388	▲145,423
財務活動による キャッシュ・フロー	88,973	▲228,932	▲317,905
現金及び現金同等物に 係る換算差額	1,768	▲201	▲1,969
現金及び現金同等物の 増減額(▲は減少)	372,900	31,901	▲340,999
現金及び現金同等物の 四半期末残高	579,556	470,478	▲109,078

2020年5月期 業績予想

2020／5期通期予想1

2020年5月期の通期予想は、期初において海外の地政学的リスクによる影響から国内の設備投資マインドは慎重な姿勢になりつつも、都市圏の鋼構造物プロジェクト、国土強靱化計画などの継続的な内需によって底堅く推移すると見込んでおりましたが、米中貿易摩擦の長期化や地政学的リスクの高まりによって経済の不透明感が増し、国内企業において設備投資を抑制する動きが想定以上に強く、予想値を下回る予定であります。

2020／5期通期予想修正2【連結】

●売上高の実績及び予想

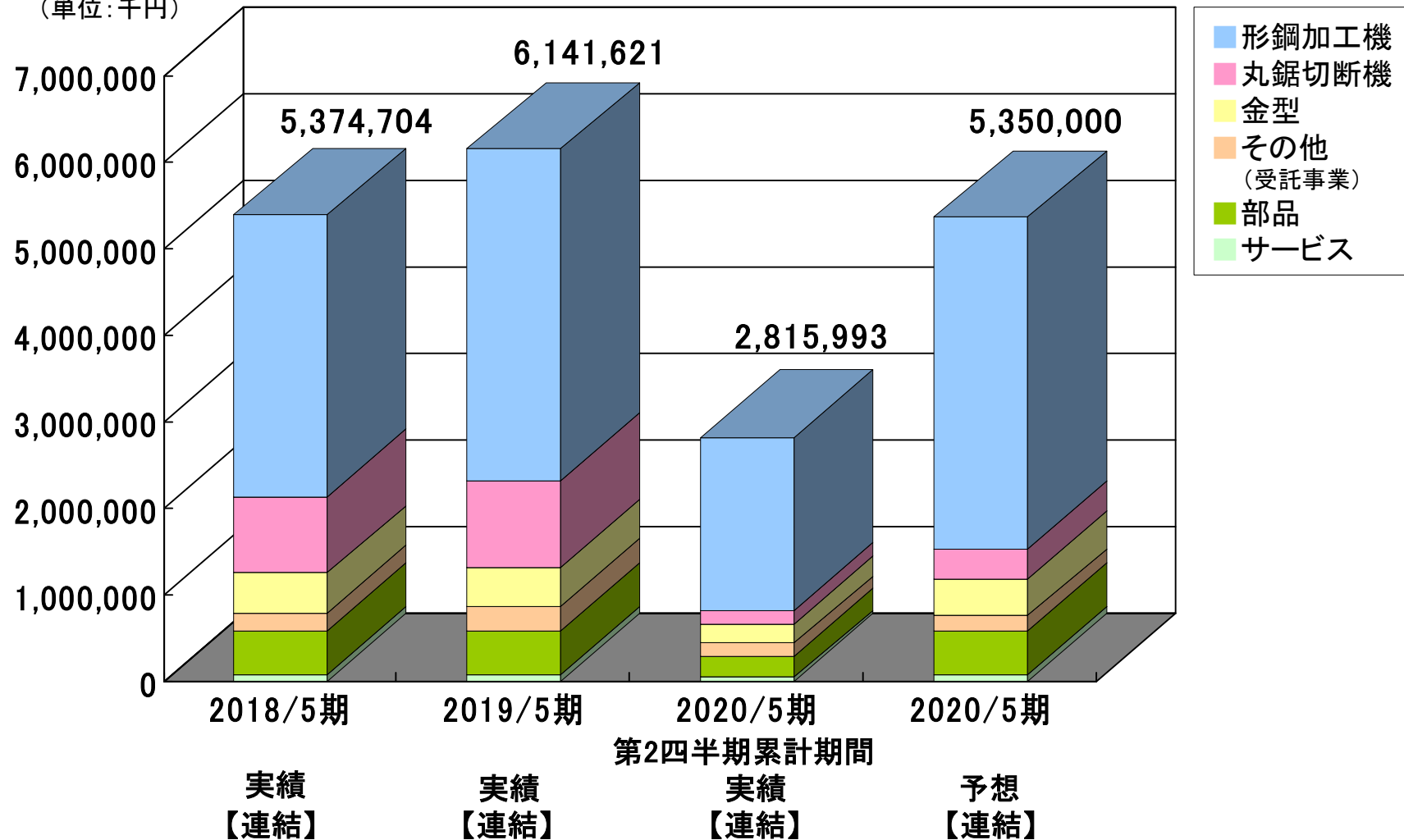
(単位:千円)

	2019／5期 (実績)	2020／5期 (予想)	構成比率	前期比 増減率
形鋼加工機	3,831,484	3,825,000	71.5%	▲0.2%
丸鋸切断機	983,797	345,000	6.5%	▲64.9%
金 型	455,316	422,000	7.9%	▲7.3%
その他(受託事業)	276,086	179,000	3.3%	▲35.2%
部 品	508,170	486,000	9.1%	▲4.4%
サービス	86,766	93,000	1.7%	7.2%
合 計	6,141,621	5,350,000	100.0%	▲12.9%

2020 / 5期通期予想修正3【連結】

●売上高構成比の増減予想

(単位:千円)



2020／5期通期予想修正4【連結】

●損益計算書の実績及び予想

(単位:千円)

	2019／5期 (実績)	2020／5期 (予想)	前期比 増減率
売上高	6,141,621	5,350,000	▲12.9%
売上原価	4,283,185	3,840,000	▲10.3%
販売費・一般管理費	1,015,311	990,000	▲2.5%
営業利益	843,124	520,000	▲38.3%
営業外損益	17,995	5,000	▲72.2%
経常利益	861,120	525,000	▲39.0%
特別損益	49,382	▲9,000	—
法人税等その他	270,278	166,000	▲38.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	640,224	350,000	▲45.3%

I R 情報に関するお問合せ先

I R 窓口担当者： 取締役管理部長 鈴木 修平
連絡先 : TEL (0761)58-8231
 FAX (0761)58-6863
 E-mail kanri@takeda-mc.co.jp
 URL <https://www.takeda-mc.co.jp>

☆ご注意

本資料内の予想数値及び計画数値、事業戦略等につきましては、発表日時点において把握していました情報から、当社が合理的と判断したものを掲載しています。

従いまして、経済環境、事業環境の変化にともない、実際の業績等と異なる場合がありますことを、あらかじめご了承くださいようお願い申し上げます。